



国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

2021年6月9日

国連世界観光機関 (UNWTO)
世界観光指標 (World Tourism Barometer)
2021年5月号について

本報道発表の原文（英語）は、下記リンクにてご覧いただけます。
世界観光指標原文（英語）は、下記リンクにて抄録（無償）
及び全文（有償）をご覧いただけます。 <https://www.e-unwto.org/>

2021年第1四半期 観光客数 83%減少するも、信頼指数は緩やかに上昇

2021年6月2日
マドリッド

2021年第1四半期の国際観光客到着数は、広範な観光を目的とする渡航に対する制限(以下「渡航制限」という。)が引き続き実施されたことから、83%減少した。しかし、国連世界観光機関(UNWTO)信頼指数は緩やかな上昇の兆しが見られる。

2021年1月から3月にかけて、世界の国・地域は、前年同期と比較し1億8,000万人の減少となった。アジア・太平洋は、3か月間で94%の減少となり、引き続き減少幅が最も大きい地域となった。ヨーロッパは83%の減少となり、2番目に大きな落ち込みを見せた。次いでアフリカ(-81%)、中東(-78%)、米州(-71%)となった。これは、過去最悪の年となった2020年に、全世界の国際観光客到着数が73%減少したことを受けたものである。

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

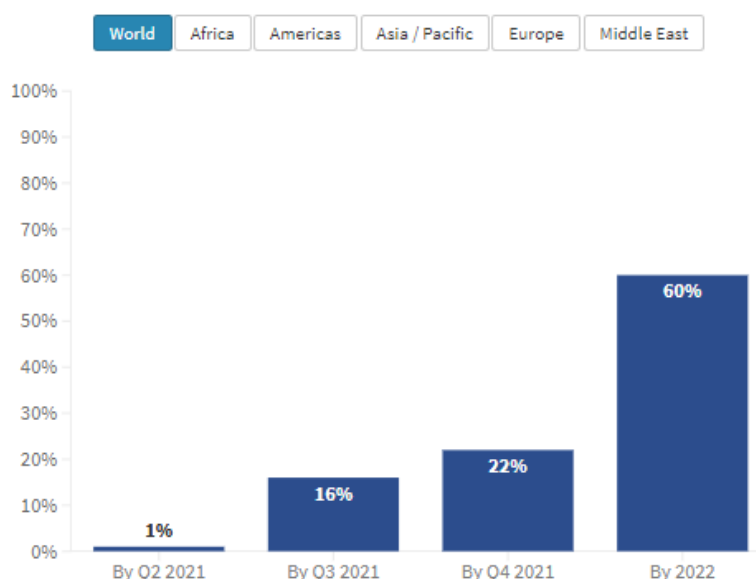
協調の欠如が #観光の再開 に悪影響を及ぼす

国連世界観光機関(UNWTO)事務局長のズラブ・ポロリカシュヴィリ氏は、「これまで抑圧されてきた旅行需要が高まっており、信頼指数が徐々に戻ってきている。ワクチン接種が回復の鍵となるが、北半球における夏季シーズンに向けて回復を望むのであれば、関係者間の協調と意思疎通を改善し、検査をより簡単に、より安価にしなければならない。」とコメントしている。

国連世界観光機関(UNWTO)専門家委員会の最近の調査では、5月から8月までに若干の改善の見通しが示されている。これに加えて、一部の主要な送客市場（ソースマーケット）でのワクチン接種のペースや、特にEU(欧州連合)デジタル・グリーン証明書等の観光を安全に再開するための政策は、一部の市場における回復への期待を後押ししている。

全体として、同委員の60%が2022年に入ってから国際観光の回復を見込んでいる（2021年1月調査の50%から上昇）。残りの40%は2021年に回復の可能性があると見込んでいるが、1月に比べるとわずかに減少している。同委員の半数近くは、2024年以降にならないと2019年の国際観光水準に戻らないと回答しており、2023年にパンデミック前の水準に戻ると回答した人の割合は、1月の調査と比較すると37%に若干減少している。

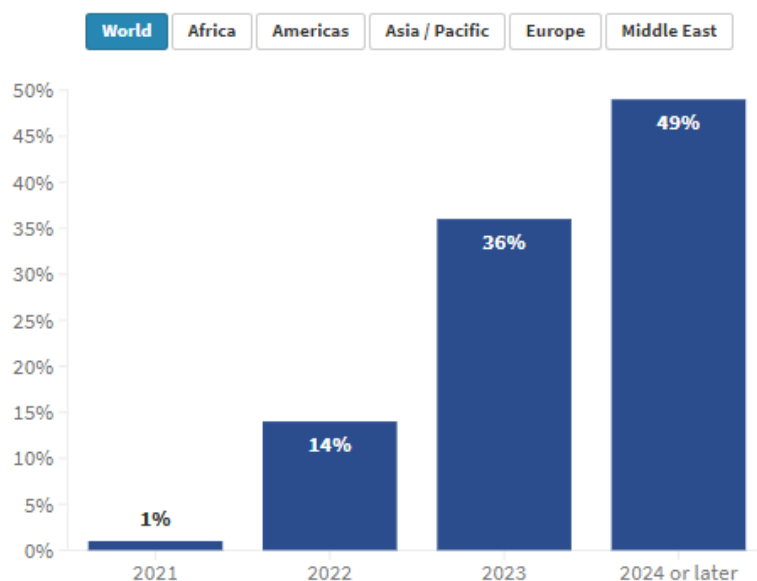
国際観光の回復開始時期



World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

2019 年の水準への回復時期



UNWTO の観光専門家は、観光セクターの回復を妨げている主な要因として、渡航制限の継続的な実施と、旅行・公衆衛生に関する手続きの調整不足を指摘している。

新型コロナウイルス感染症が観光に与える影響で、世界の輸出が 4%縮小

国連世界観光機関(UNWTO)の世界観光指標 (World Tourism Barometer) もまた、新型コロナウイルス感染症のパンデミックによる経済的損失を示している。2020 年の国際観光収入は実質で 64%減少し(現地通貨、基準年価格)、これは 9,000 億米ドル以上の下落に相当するとともに、2020 年の世界輸出総額の 4%以上の減少となった。国際観光(旅客輸送を含む)における輸出収入の損失は、1 兆 1,000 億米ドル近くとなっている。アジア・太平洋(実質ベースで 70%減)と中東(同 69%減)が観光収入で最大の低下を示した。

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

関連リンク(英語)

(QR コードでもご利用いただけます。)

[UNWTO が「Best Tourism Village」を募集](#)



[UNWTO と IATA が観光の回復に向けた旅行制限と保健に関する状況を把握するオンラインツール \(Destination Tracker\) において協力](#)



[国ごとの観光業界全体の回復状況をリアルタイムで比較](#)



○UNWTO World Tourism Barometer (UNWTO 世界観光指標「バロメーター」) とは

UNWTO 世界観光指標 (「バロメーター」) は最新の世界の観光動向を示す統計指標で、UNWTO 本部から、年 6 回を目処に公表されます。国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所では、本部の公表にあわせてタイムリーに情報提供しています。

○国連世界観光機関 (UNWTO) について

UNWTO は、1975年1月に観光に関する国際機関として設立され、2003年に国連の専門機関に移行した観光に関する世界最大の国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通じた貧困削減や開発の推進等を支援しています。

国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所は、UNWTO 唯一の地域事務所として、1995年に設立されました。同事務所ではアジア太平洋地域の交流促進を図り、観光を通じた経済発展や国際相互理解の増進を図るために、国際会議、セミナー、シンポジウムの開催や調査研究業務を行っています。

●お問い合わせ先(UNWTO 本部; メディア専用窓口)

E-mail: comm@unwto.org

Tel: (+34) 91 567 8100

※メディアの方は本部へ直接、英語でお問合せください。

お問い合わせ方法につきご質問がある方は

UNWTO 駐日事務所までご連絡をください。

○一般のお問合せ先

国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

(一般財団法人アジア太平洋観光交流センター)

担当: 吉田、西原

電話: 0742-30-3880

E-mail: info@unwto-ap.org